

# 新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年9月28日  
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：9月27日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	446,448 (+3362)	25,589 (+195)
イラク	349,450 (+3481)	8,990 (+55)
サウジアラビア	333,193 (+403)	4,683 (+28)
トルコ	314,433 (+1467)	7,997 (+68)
イスラエル	231,026 (+3926)	1,466 (+25)
カタール	125,084 (+234)	214 (+0)
モロッコ	117,685 (+2444)	2,069 (+28)
クウェイト	103,544 (+345)	601 (+4)
エジプト	102,840 (+104)	5,883 (+14)
オマーン	97,450 (+1543)	909 (+24)
アラブ首長国連邦	91,469 (+851)	412 (+1)
バハレーン	69,361 (+586)	242 (+3)
アルジェリア	51,067 (+153)	1,714 (+7)
パレスチナ	49,192 (+620)	343 (+9)
アフガニスタン	39,227 (+35)	1,453 (+0)
レバノン	36,254 (+1012)	347 (+7)
リビア	32,364 (+536)	520 (+21)
チュニジア	16,114 (+1722)	214 (+23)
ヨルダン	8,492 (+431)	45 (+2)
シリア	4,072 (+34)	192 (+4)
イエメン	2,030 (+0)	587 (+0)

## ◆感染症危険情報の現状（9月27日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

## ◆各国の主な取り組み・動向（9月27日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	アブダビ着のすべての入国者に対して14日間の隔離が求められる（この間、隔離中を示すリストバンドの着用が義務となる）
アルジェリア	アルジェを含む18県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者数が著しく収束も、依然として高い死亡率（約30%）
イスラエル	感染第2波のピーク。9/18～10/10全土ロックダウン、イスラエルからの出国制限あり
イラク	依然として新規感染者数・死者数が高止まり
イラン	1日当たり新規感染者数が3000名を超えるなど顕著な増加傾向
エジプト	9/16～エジプト入国96時間以内のPCR陰性証明書を提出（対象国：日本含む）
オマーン	オマーン航空が海外主要都市への定期就航便を10月から増やしていくことを発表
カタール	飲食店の人数規制終了に続き、映画館も人数規制付きながら営業再開
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	サウジ航空は9/15より国際線の特別運行を開始（政府・軍関係者、ビジネスマン、奨学生、医療従事者、スポーツ選手団などを対象）
シリア	10/1～ダマスカス国際空港再開。北西部反体制派支配地域で計864名が感染
チュニジア	チュニスやスーサなどの東部沿岸地域で感染者が増加傾向
トルコ	重篤者数、肺炎発症率が若干減少。検査総数が1000万件を突破
バハレーン	モスクでの日の出礼拝を再開
パレスチナ	ガザでの感染拡大が懸念される。9/6～西岸・ガザで学校再開
モロッコ	カサブランカで夜間外出禁止令が発令
ヨルダン	新規感染者一週間で3000人を超す急増。9/23～入国者に7日間自主隔離とPCR検査必須
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	12/31までCOVID-19緊急事態。ルーミーヤ刑務所で感染者350人超

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。